令和３年７月６日
青森県病害虫防除所

令和３年　畑作・野菜病害虫発生情報　第12号

作物名：小麦（６月下旬）

赤かび病の発生は津軽地域で平年より多く、県南地域ではやや少ない発生であった。
収穫にあたっては事前に赤かび病の発生状況を把握し、罹病粒の混入が懸念されるほ場では、発生のないほ場と仕分けして収穫・乾燥を行ってください。

１．赤かび病（発生量　津軽地域：多い、県南地域：やや少ない）

津軽地域では、発生地点率が平年よりやや低く、発病穂率は平年より高かった。「キタカミコムギ」と「ゆきちから」で発生が認められ、「ネバリゴシ」では発生は認められなかった。

県南地域では、発生地点率は平年より低く、発病穂率は平年よりやや低かった。「キタカミコムギ」でごくわずかに発生が認められ、「ネバリゴシ」では発生は認められなかった。

赤かび粒混入限界は0.0％（重量パーセントで0.04%以下）であるため、１万粒に罹病粒４粒程度を超えると流通できなくなる恐れがある。収穫にあたっては事前に赤かび病の発生状況を把握し、本病の多発により罹病粒の混入が懸念されるほ場では、発生のないほ場と仕分けして、収穫・乾燥を行う。

巡回調査における赤かび病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）					発生地点率（%）	発病穂率（%）
				甚	多	中	少	微		
６月下旬	津軽	本年	39	0	0	0	12.8	2.6	15.4	0.049
		前年	22	0	0	0	0	0	0	0
		平年	36	0	0	0	4.9	21.1	26.0	0.020
	県南	本年	20	0	0	0	0	5.0	5.0	0.000
		前年	21	0	0	0	0	0	0	0
		平年	17	0	0	1.4	11.4	19.5	32.4	0.121
	県計	本年	59	0	0	0	8.5	3.4	11.9	0.031
		前年	43	0	0	0	0	0	0	0
		平年	53	0	0	0.3	7.0	19.9	27.2	0.046

注）発生程度別基準：甚　発病穂率 31 %以上、多　同 11 ～ 30 %、中　同 1.1 ～ 10 %、少　同 0.1 ～ 1 %、微　同 0.1 %未満。

（参考）赤かび病の品種別発生状況

地域	品種	調査地点数	発生程度別地点率（%）			発生地点率（%）	発病穂率（%）
			中	少	微		
津軽	キタカミコムギ	21	0	9.5	4.8	14.3	0.038
	ネバリゴシ	10	0	0	0	0	0
	ゆきちから	8	0	37.5	0	37.5	0.150
県南	キタカミコムギ	2	0	0	50.0	50.0	0.000
	ネバリゴシ	18	0	0	0	0	0

［参考：赤かび病発病穂］

２．その他

アワヨトウは県南地域の１ほ場で幼虫が１頭確認されたのみであった。

県民の皆さまへのお願い
新型コロナ感染拡大防止
https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html

《当情報に関する問い合わせ先》
青森県病害虫防除所　TEL:017-729-1717　FAX:017-729-1900
〒 030-0113　青森市第二問屋町 4-11-6　担当：技師　佐藤香緒里